

2023年 5月 30日

## 第2回ミズノフェスティバル CUP U-9 要項



1. 主 催 (公財) 愛知県サッカー協会 東三河地区協会 4種委員会
2. 主 管 (公財) 愛知県サッカー協会 東三河地区協会 4種委員会
3. 特別協賛 MIZUNO CORPORATION
4. 期日および会場  
6月25日(日)：蒲郡市 海陽多目的広場 ※少雨決行。
5. 参加資格
  - ①2023度(公財)愛知県サッカー協会に登録したチーム及び選手で3年生以下の者。  
※選手登録は必須ではない。
  - ※3年生の居ないチームでのエントリーは認めない。
  - ②複数チームの申込可。その場合はエントリー用紙を複写し作成する。
  - ③複数チームで申し込む場合は、チーム名にA・B・C……と表記する。  
A・B・Cによるチーム構成に関して大会本部は関知しない。
  - ④大会参加者は必ずスポーツ安全保険等に加入しておく。加入のない者は参加できない。
  - ⑤エントリーをしている選手のみが大会に参加できる。
6. 大会形式
  - ①試合時間：10分-5分-10分
  - ②試合人数：8人制
  - ③ピッチサイズ：60×40m
  - ④リーグ戦形式：参加チーム数によって組み立てます。  
※各チーム3試合は行う予定です。それ以上の場合もあります。  
※参加チームが多い場合には、午前と午後に分けて実施することもあります。

【詳細】

フィールド：縦60M、横40M。  
ゴール：少年用ミニゴール  
ボール：4号球。  
競技者：8人。  
競技者の交代：自由とする。  
競技者の用具：すねあては必ずつける。  
競技時間：大会要項に準ずる。

(公財) 愛知県サッカー協会 東三河地区協会 4種委員会

オフサイド：微妙な判断であれば無し。(明らかな待ち伏せについてはオフサイドを取ってください。)

## 7. 競技規則

本大会競技規則は IFAB によって制定されたサッカー競技規則 2022/23 年及び (公財) 日本サッカー協会 8 人制サッカー競技規則に準ずる。

ただし、上記競技規則に準じていない項目に関しては、本大会要項にて明記する。

かつ本大会要項の「22. 最終判断および決定」に準ずる。

## 8. 競技時間

①試合時間は前・後半とも 10 分間とし、ハーフタイムは 5 分とする。

②規定の試合時間内に勝敗が決しなければ、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。

ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。

## 9. 競技者数

①試合登録選手は最大 23 名とし、自由な交替を採用する。

②チームの競技者のうち 1 名はゴールキーパーとする。

③本大会において試合開始の最低競技者数は 6 名 (GK を含む) とする。満たない場合は不戦敗とする。

④上記③において対戦相手は、競技者数を合わせる必要はない。

⑤最低競技者数 6 名 (GK 含む) に満たない場合は、不戦敗とする。試合中の怪我等で 6 名に満たなくなった場合も没収試合とし、不戦敗とする。

⑥エントリー時の選手登録人数は 8 名以上でなければならない。

## 10. 競技者の用具 (来年以降の大会運営に変更がある場合を想定して通常の規定を示し、特別なこととして黄色帯での説明を加える)

①ユニフォームについては正副 2 着 4 色 (シャツ・ショーツ・ソックス、フィールドプレーヤー・ゴールキーパー) をエントリー表に記載し各試合必ず携帯すること。試合は参加申込時に登録されたユニフォームを使用することを原則とする。正副の 4 色については明確に異なる色とし、同色の使用は避けること。

※東三河協会管轄下であるが、大会趣旨を鑑みて、FP 及び GK のシャツが対戦チームと同色でなければ可とする。

チームユニフォームを揃えることが困難な場合には、ビブスでの対応も認める。(但し、ビブスの着回しはしないこと)

②チームのユニフォーム (ゴールキーパーのユニフォームを含む) のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

- ③新規選手等により同デザインのユニフォームが廃止されている場合は、類似デザインの同色は可とする。
- ④シャツの前面・背面に選手番号を付けること。
- ⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締め切り以後の変更は認めない。
- ⑥すべての装身具（ネックレス、指輪、ブレスレット、イヤリング、皮革でできたバンド、ゴムでできたバンドなど）は禁止されており、外さなければならない。装身具をテープで覆うことは、認められない。ヘッドギア、フェイスマスク、また膝や腕のプロテクターなど危険でない保護用具で、柔らかく、軽いパッドが入った材質でできているものは、ゴールキーパーの帽子やスポーツめがね同様に認められる。
- ⑦選手の靴は、サッカーシューズもしくはトレーニングシューズを着用とする。
- ⑧選手は、すね当てを着用すること。
- ⑨アンダーシャツおよびアンダーショーツおよびタイツの色は問わない。チーム内で同色のものを着用する。GKについては、GK ユニフォームの袖またはパンツと同色のものの着用も可とする。（チーム内でアンダーシャツ・アンダーショーツおよびタイツの着用・未着用の混在も可とする。）

※上記②④⑤はこのフェスティバルでは必須ではない。

## 11. 交代手続き

- ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。  
必ず退く競技者がフィールドの外に出たから、交代要員はフィールドに入る。
- ③交代は、ボールがインプレー・アウトオブプレーにかかわらず行なうことができる。
- ④交代は、主審・補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上でボールがアウトオブプレーの時に入れ替わることができる。

注意 3) 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でフィールドのどこからでも離れてもよい。

## 12. 負傷者への対応

- ①主審が認めた場合のみ、最大 2 名のチームスタッフがピッチへの入場を許可される。
- ②負傷者への対応・ベンチコントロールが同時に発生するため、チームスタッフが最低 2 名ベンチ入りすることが望ましい。  
チームスタッフのベンチ入りが 1 名の場合は、負傷者への対応を優先すること。

## 13. テクニカルエリアおよびベンチ

- ①便宜的にテクニカルエリアを設置することとする。
- ②ベンチには原則として監督 1 名、コーチ 2 名、控え選手 15 名のみ入ることができる。  
控え選手は、ビブス（自チームフィールドプレーヤーユニホームシャツと異なる色、色は揃っていない可）または練習着等（自チームフィールドプレーヤーユニホームシャツおよび対戦相手チームフィールドプレーヤーユニホームシャツのどちらとも異なる色、色は揃っていない可）を着用すること。
- ③監督もしくはコーチのいずれか 1 名が、その都度、戦略的指示を伝えることができる。
- ④必ず指導者ライセンス（JFA 認定 D 級ライセンス以上）保有者がベンチ入りすること。  
WEB にてライセンス証（顔写真付き）を作成（プリントアウト）し大会本部に提示をすること（スマートフォンやタブレット等の電子デバイスなどで提示も可とする）。

#### 14. 試合球

対戦チーム持参による 4 号球（空気圧は、0.6～1.1 気圧）を使用する。

#### 15. 審判員

- ①1 人の主審と補助審判が指名される。
  - ②4 級以上の有資格者が行うこととする。審判員は WEB にて審判証（顔写真付き）を作成（プリントアウト）し大会本部に提示をすること（スマートフォンやタブレット等の電子デバイスなどで提示も可とする）。
  - ③審判割り振りは対戦表にて掲載する。
  - ④審判服は黒色を着用し、資格者証（ワッペン）を胸に表示すること。
  - ⑤靴はサッカーシューズもしくはトレーニングシューズを履くこと。
  - ⑥装身具については、「10-2. 競技者の用具（その他）①項」と同様とする
- 注意 4）各チーム原則として 2 名の審判員（有資格者）を帯同させること。ただし、大会スケジュール確定後、チームによっては 1 名の帯同審判でも可能な場合はこの限りではない。
- 注意 5）主審・補助審判は、試合開始前に競技者全員のチェック（靴・すね当て・名前・選手番号）を行なう。

#### 16. 警告退場

- ①競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
- ②主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ③本大会において退場を命じられた競技者・指導者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。

④本大会の異なる試合において警告を累計 2 回受けた競技者・指導者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。

注意 8) 退場命じられた競技者・指導者は、競技のフィールド周辺およびテクニカルエリア周辺から離れなければならない。

## 17. 懲罰

①本大会は、大会規律委員会を設ける。

②本大会規律委員会の委員長は東三河地区協会 4 種委員長とし、委員の任命については 4 種委員長が決定する。

③本大会期間中に警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。

④本大会に於いて退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できない。

⑤帯同審判員がない場合は規律委員会の審議対象となる。

⑥指導者ライセンス (JFA 認定 D 級ライセンス以上) 保有者がベンチ入りしない場合は、不戦敗とし規律委員会の審議対象となる。

試合中の退席等により指導者ライセンス (JFA 認定 D 級ライセンス以上) 保有者が不在になった場合は、規律委員会の審議対象となるが試合は続行・成立するものとする。

⑦いかなる不正行為も規律委員会の審議対象となる。

⑧本大会要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

補足) 基本的な考え方として、選手が受ける懲罰はゲーム中の警告・退場であり、チーム運営等にかかる懲罰に関してはチーム代表者もしくはチームスタッフが負うべきであり、そのことによって「子どもたちのサッカーをする権利および機会」を奪うものではない。

## 18. エントリー表送付先

①送付先：東三河地区協会 4 種委員会 キッズ担当鈴木までメールで提出すること。

②提出期限：6 月 11 日 (日) 19:00 必着。それ以降のエントリーは受け付けない。

③エントリー表の書式は規定の書式 (Excel 版) で提出すること。書式の変更不可。

④その他、本大会な不明な点については、浦野競技委員長に連絡すること。

## 19. 監督会議及び抽選会

監督会議及び抽選会：御津文化会館研修室 (豊川市御津町広石日暮 146 番地)

6 月 17 日 (土) 18:30~19:30 の救急救命講習の終了後に速やかに開催する。

(参加される方は 19:30 には待機をお願いします。)

## 20. 大会参加料

1 チーム 2,000 円

大会日にエントリー表・プライバシーポリシーと共に支払いのこと。

## 21. 最終判断および決定

本大会の実施に関して、競技規則および本大会要項に定めのない事項については、東三河地区協会 4 種委員会が最終的に判断・決定するものとする。

## 22. 連絡先

①権田委員長 tel : 090-5244-0503 mail : [t.gonda-503@outlook.jp](mailto:t.gonda-503@outlook.jp)

②浦野競技委員長 tel : 090-4790-7366 mail : [mu6412@ion.ocn.ne.jp](mailto:mu6412@ion.ocn.ne.jp)

③夏目審判委員長 tel : 090-3253-5366 mail : [hide-11.15@xg7.so-net.ne.jp](mailto:hide-11.15@xg7.so-net.ne.jp)

注意 9) 上記①②③は、個人情報のため取り扱いにご注意下さい。

## 23. 大会運営時の注意事項

<大会本部への提出・確認に関して>

①選手は事前にツメを短くしてください。

②試合開始 30 分前までに選手およびコーチは大会本部にて選手証、コーチ資格証およびサブユニフォームの確認をしてもらうようにしてください。

③試合開始 30 分前までにエントリー表（スターティングメンバー及び着用するユニフォーム色に○・試合会場及び対戦相手を記載する）1 部大会本部に提出して下さい。

注意 6) サブユニフォームは色の確認をしますので、番号の指定はありません。

FP および GK の両方のサブユニフォーム（ビブス可）を持参して下さい。

※選手チェックは行いますが、選手登録証の確認は行いません。

選手の爪・用具・サブユニフォーム・帯同の指導者、審判の確認です。今後の大会への準備を考慮してのことです。

<審判に関して>

①審判員の方は、試合前に大会本部にて該当試合のチーム確認及びエントリー表の受け取りを行なって下さい。

②審判員の方は、試合開始 15 分前までに大会本部にて審判証を提示して下さい。

③試合終了後は速やかに、大会本部に試合結果（スコア・得点時間・得点者・警告者等）を報告して下さい。

④大会毎に会場での審判打合せがある場合は、審判を行なう方が必ず出席して下さい。

<ユニフォームの選択に関して>

- ①組み合わせ表の左側チームがメインユニフォームを着用することを原則とします。
  - ②対戦チームの着用する色が重複しなければ、①の限りではありません。
  - ③上記②において、審判がユニフォームの色の判別が難しいと判断した場合は審判の指示に従ってください。
- 注意 7) 事前に対戦チーム同士で協議を行なって下さい。

#### <試合前・試合中のアップに関して>

- ①試合前および試合中のアップは、試合の妨げにならない場所にてお願いいたします。
  - ②試合と試合のインターバルは、次の試合のチームのみピッチ内にてアップ可能ですが、キックオフの遅延にならないように審判の指示に従い、速やかに準備・整列をお願いいたします。
  - ③ハーフタイム時のアップは試合中のチームの(控え)選手のみピッチ内にてボールを使用可能ですが、後半戦開始の妨げにならないように行なって下さい。
  - ④試合中、控え選手のベンチサイドでのアップは、ボールを使用せずに行なって下さい。
- 注意 7) アップ場所が指定されている場合は、厳守して下さい。

#### <選手の飲水について>

- ①ピッチの外側に飲料水を適宜置くことを、可とします。
- ②WBGT 値により飲水タイムを適用する場合がありますが、飲水タイム(1分以内)に選手がタッチラインの外側に出ることなく素早く飲水できるような準備に努めて下さい。  
選手が素早く飲水するためにタッチラインの外側に出た方が早い状況もありますので、臨機応変に対応して下さい。
- ③上記②の飲水タイムおよびクーリングブレイク適用時においても、選手がプレー中に必要な場合は、飲水を可とします。

#### <保護者に関して>

- ①保護者の応援は節度ある応援に努めるよう各チームのご指導をお願いいたします。
- ②保護者の応援に関しては、各チームの管理下であり大会本部は指導・注意する立場ではありません。ただし、あまりにもモラルなき応援の場合は、しかるべき対応を取る場合がある事をご理解ください。
- ③保護者の言動については、各チームが責任を持って指導・管理を行なって下さい。  
トラブルが発生した場合、協会として事実確認等の聞き取りは実施しますが、トラブル自体の解決は当事者同士となりますので、予めご了承下さい。

#### <選手へのコーチングに関して>

テクニカルエリア（便宜的）にてコーチが戦略的指示をすることは認められていますが、選手に対する暴言（＝言葉の暴力）は認められていませんので、ご注意ください。JFAでは暴力根絶を掲げて活動をしていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

《大会当日のチームマネジメントについて》

東三河協会からの要請で、1種・2種選手(女子)が当日の各チームのマネジメント（時間管理や引率等々）に当たってくれます。

各チームのスタッフの皆様は、是非とも指導的な観点で補助をお願いします。

《重要事項》

個人情報保護法に伴い、「エントリー表」及び「新聞紙上」への選手個人の氏名・登録番号（エントリー表のみ）・背番号・ポジション等の掲載について、選手本人と保護者の承諾を必ずとってください。

承諾が得られない場合は、その旨をエントリー表に記入し、別紙にて報告してください。

なお、本エントリー表は、大会終了後、4種委員会にて責任を持って処分いたします。

ご協力の程よろしくお願いいたします。

以 上